

11/1(月)～11/30(火)の行事

はじめよう、つづけよう。

「新北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 新北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 10月29日(金)16時00分

発表項目 (行事名)	「恐竜・化石大陸ほっかいどう」プロモーション2021について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>北海道で発掘・展示されている恐竜・古生物化石について、多くの方々に興味・関心を持ってもらうため、次のとおりプロモーションを実施します。</p> <p>【プロモーションは以下の企画により構成】</p> <p>○「巡って集めよう！ほっかいどう恐竜・化石カード!!」 「ほっかいどう恐竜・化石カード」とそのコレクションマップとなる「ほっかいどう恐竜・化石マップ」を次のとおり配付します。</p> <p>1 配付施設と配布物 道内12施設にて、別紙のとおり配付します。 ※ 数に限りがありますので、無くなり次第終了します。</p> <p>2 配付期間 令和3年(2021年)11月1日(月)～11月30日(火)</p> <p>3 配布状況に関するウェブサイト https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/ckk/dino-card.html</p> <p>○「ほっかいどう恐竜・化石大図鑑 オンライン展!!」 今夏に「北海道の恐竜・化石」をテーマとしたイラストとその解説を募集したところ、全国各地から計203作品が集まりましたので、道ホームページにて公開します。</p> <p>1 公開先URL https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/ckk/dino-book.html</p> <p>2 公開期間(予定) 令和3年(2021年)11月1日(月)～</p> <p>3 備考 当初、令和3年(2021年)9月4日～5日に開催予定のPRイベントにて展示予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を踏まえ開催中止としたため、道ホームページにて公開するものです。</p>		
参 考	○ 各施設を訪問する際は、「新北海道スタイル」にご理解いただき、感染拡大防止の徹底をお願いします		
報道(取材)に当たってのお願い	本道で発掘・展示されている恐竜や古生物化石を地域の資源として活用し、地域の活性化に結びつける取組ですので、積極的な報道をよろしくお願いいたします。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		
担 当 (連絡先)	総合政策部地域創生局地域政策課(担当:小林) TEL ダイヤルイン 011-206-6404 (内線 21-293)		



東柱目

テスモステルス科

Ashoroa Laticosta



山形県
白根市
白根白土(新新世後期)

「恐竜・化石マップ」も
配付中です!!

巡って集めよう!

ほっかいどう

恐竜・化石カード!!

北海道の展示施設を巡って
カードやマップを集めよう!

お出かけの際は、マスクの着用、こまめな手洗いなど、
新型コロナウイルス感染症の対策をお願いします。

期間

令和3年11月1日(月)～11月30日(火)

- ※ 新型コロナウイルス感染症拡大の状況に応じて配付中止する場合があります。
- ※ カードが無くなる次第終了となります。

集め方

- ① 配付の対象施設への入館者のうち希望者に1人1枚お渡しします。
※施設によっては入館料がかかります。
- ② 3種類のカードを対象施設の窓口で見せるとレアカード(1種)がもらえます。

対象施設

対象施設は裏面をご覧ください。



北海道で発掘された
恐竜・古生物化石のカード(全6種類)や
「おかしどう恐竜・化石マップ」をゲットしよう!

お問い合わせ

北海道総合政策部地域創生局地域政策課

TEL: 011-206-6404 E-Mail: sogo.chisei1@pref.hokkaido.lg.jp



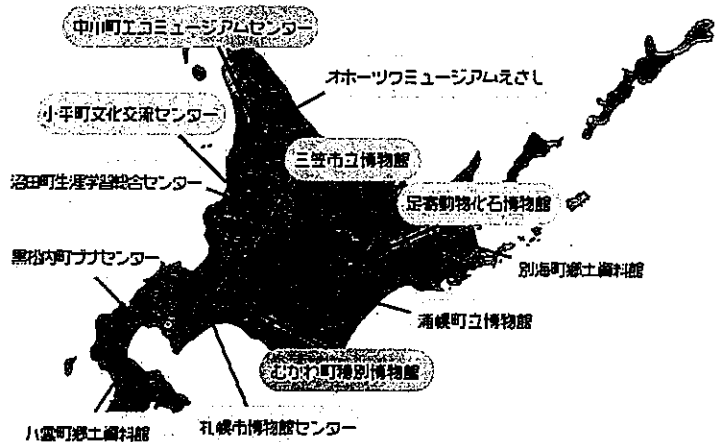
ほっかいどう恐竜・化石カード

検索

詳細は道のHPをご覧ください

カードやマップがもらえる対象施設のご紹介

北海道は、国内最大のハドロサウルス科の恐竜として、世界から注目を集めている「カムイサウルス」などの恐竜化石をはじめ、アンモナイト、哺乳類、海棲爬虫類など、様々な古生物化石が発掘されている「恐竜・化石大陸」です。道内の恐竜や古生物化石の魅力をもっと知ってもらい、地域の宝である化石を見るために道内各地の博物館をめぐるにしたいと考え、「ほっかいどう恐竜・化石カード」と「ほっかいどう恐竜・化石マップ」を制作しました。新型コロナウイルス感染症対策を徹底のうえ、博物館など巡ってカードやマップをゲットしよう。



その地域ゆかりの「カード」と「恐竜・化石マップ」がもらえます!!

◆ 三笠市立博物館



三笠市立博物館の化石展示施設は、高さ4.13mの巨大な巨大アンモナイト化石のほか、多数のアンモナイトが一面に並べられています。また国指定天然記念物エゾミカサリュウ化石も展示しています。

住所 三笠市 春別鎮明町212-1
TEL 01267-6-7345

◆ むかわ町穂別博物館



むかわ町穂別では、2013年に7200万年前のハドロサウルス科の恐竜「むかわ町の全身骨格」を発掘することになった。研究を進めると、新属の恐竜であることが判明し、「カムイサウルス」に近縁と命名されました。

住所 むかわ町 穂別町180番地6
TEL 0145-45-3741

◆ 中川町エコミュージアムセンター



中川町に広く分布する層（地層群）「えさし層群」から、発見された道内3例目のハドロサウルス科の骨格と大腸骨が発見され、そのレプリカが中川町エコミュージアムセンターで展示されています。

住所 中川町 中川町28-9
TEL 01656-8-9188

◆ 小平町文化交流センター



小平町では、約8500万年前の後期白亜紀の地層から、北海道で初めての発見となった恐竜化石「ハドロサウルス科」の骨格と大腸骨が発見され、そのレプリカが小平町文化交流センターで展示されています。

住所 沼田町 小平町356-2
TEL 0164-55-9500

◆ 足寄動物化石博物館



足寄町では、発見した海棲哺乳類（東柱類）のテスモスチルス科のもっとも古いタイプである「マンショロウ」を「ハドロサウルス」の2体の化石が発見されており、それぞれ全身骨格が復元されています。

住所 足寄町 足寄町南1丁目29-25
TEL 0156-25-9100

「恐竜・化石マップ」がもらえます!!

三笠市立博物館で配付している「エゾミカサリュウカード」は、次の一部施設でも配付を行っています。

「マップ」と「エゾミカサリュウカード」

- ◆ 札幌市博物館活動センター
(札幌市豊平区平岸5条15丁目1-6)
- ◆ 黒松内町プラザセンター
(寿都郡黒松内町黒松内512)
- ◆ 八雲町郷土資料館・木彫り熊資料館
(二海郡八雲町末広町154)
- ◆ オホーツクミュージアムえさし
(枝幸郡枝幸町三笠町1614-1)
- ◆ 浦幌町立博物館
(十勝郡浦幌町字桜町16番地1)
- ◆ 別海町郷土資料館
(野付郡別海町別海宮舞町30)

「マップ」のみ

- ◆ 沼田町生涯学習総合センター
(雨竜郡沼田町南1条4丁目6番5号)



「ほっかいどう恐竜・化石マップ」とは?

「ほっかいどう恐竜・化石マップ」は、北海道の恐竜・化石を応援する多くの方々からの賛助により制作したものです。「恐竜・化石カード」を収集することができるとともに、北海道内の恐竜・化石展示施設をめぐるためのナビゲーションマップにもなります。このマップを片手に、ぜひ北海道の恐竜・化石をめぐる冒険に出かけてください!

※ 各施設のカードやマップの在庫状況については北海道ホームページにてご確認ください。
<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/ckk/dino-card.htm>



ほっかいどう恐竜・化石カード

検索